

令和5年度（2023年度） 環境管理実施計画兼報告書 【課名：計画課】

推進責任者(課長)	作成者(推進員)
福澤	横山
令和5年5月12日	令和5年5月10日

環境目的	省エネ法に基づくエネルギー使用量の低減																		
環境目標	省エネ法における目標：前年度比（令和4年度（2022年度）比）で1%のエネルギー原単位削減																		
目標達成の手段 (具体的にどんなことを進めるか)	成果の記録等	担当者	区分	スケジュール（令和5年度(2023年度)）											備考 (合計)				
各施設毎に設定した原単位に基づき消費原単位の削減に取り組む	組合全体のエネルギー消費原単位前年度比(%) 省エネ法における目標：前年度比で1%のエネルギー原単位削減	計画財政担当	計画	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	99.0			
			実績																
	増減																		
	計画		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	508.9	522.3	583.1	557.3	2,171.3
	実績																		
	増減																		
<進捗チェック> 推進員が四半期末に記入⇒推進責任者(課長)に提出	推進員：進捗状況確認日(日付) ⇒																		
	進捗状況マーク記入欄 ⇒																		
	目標に対する結果(パフォーマンス) 進捗状況・実施事項等																		
	推進責任者(課長)：決裁日⇒																		

進捗状況欄記入マーク

◎(100%):うまくいっている ○(100%未満~95%):概ねうまくいっている △(95%未満~90%):ほぼうまくいっている ×(90%未満):うまくいっていない
 なお、数値目標の設定が困難な場合は、定性的な表現を用いることができる。
 *その他実績状況について、進捗状況・実施事項等の欄に記入

令和5年度（2023年度） 環境管理実施計画兼報告書 【課名：計画課】

推進責任者(課長)	作成者(推進員)
福澤	横山
令和5年5月12日	令和5年5月10日

環境目的	温暖化防止のため温室効果ガス排出量を削減する															
環境目標	東埼玉資源環境組合地球温暖化対策実行計画に基づき、令和5年度(2023年度)の二酸化炭素排出量を98,031t以下にする(基準年度排出量115,196tの▲14.9%とする)															
目標達成の手段 (具体的にどんなことを進めるか)	成果の記録等	担当者	区分	スケジュール(令和5年度(2023年度))												備考 (合計)
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
非エネルギー起源：89,639t以下 エネルギー起源：8,392以下 【算出方法】 非エネエネルギー起源：年間焼却量×廃プラ割合×(100%-水分量)×排出係数 エネルギー起源：各燃料使用量×排出係数	四半期毎の非エネルギー起源、エネルギー起源に基づく二酸化炭素の量を算出 (四半期の計画内訳は令和4年度(2022年度)温室効果ガス排出量を基に按分した)	計画財政担当	計画	25,567			26,572			22,312			23,580			98,031
			実績													
			増減													
<進捗チェック> 推進員が四半期末に記入⇒推進責任者(課長)に提出	推進員：進捗状況確認日(日付) ⇒															
	進捗状況マーク記入欄 ⇒															
	目標に対する結果 (パフォーマンス) 進捗状況・実施事項等															
	推進責任者(課長)：決裁日⇒															

進捗状況欄記入マーク

◎(100%):うまくいっている ○(100%未満~95%):概ねうまくいっている △(95%未満~90%):ほぼうまくいっている ×(90%未満):うまくいっていない
 なお、数値目標の設定が困難な場合は、定性的な表現を用いることができる。
 *その他実績状況について、進捗状況・実施事項等の欄に記入

令和5年度（2023年度） 環境管理実施計画兼報告書 【課名：計画課】

推進責任者（課長）	作成者（推進員）
福澤	横山
令和5年5月12日	令和5年5月10日

環境目的	温暖化防止のため温室効果ガス排出量を削減する																
環境目標	東埼玉資源環境組合地球温暖化対策実行計画の推進。埼玉県地球温暖化対策推進条例への適切な対応																
目標達成の手段 (具体的にどんなことを進めるか)	成果の記録等	担当者	区分	スケジュール（令和5年度(2023年度)）												備考	
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
東埼玉資源環境組合地球温暖化対策実行計画における「第3章 具体的な取組」の実施	調査・研究部会やEMS運用状況調査等による実施状況の確認	計画財政担当	計画														→
			実績														
第三者検証機関による資料等の確認及び検証を実施することで、地球温暖化対策計画・実施状況報告における報告値を精査する	目標設定型排出量取引制度における第三者による検証の実施	計画財政担当	計画													→	
			実績														
			計画														
			実績														
			計画														
			実績														
			計画														
			実績														
<進捗チェック> 推進員が四半期末に記入⇒ 推進責任者(課長)に提出	推進員：進捗状況確認日(日付) ⇒																年間評価
	進捗状況マーク記入欄 ⇒																
	目標に対する結果(パフォーマンス) 進捗状況・実施事項等																
	推進責任者(課長)：決裁日⇒																

各担当者は、1か月に1回、表の実績欄に予定通り行われた場合は矢印または実績値を入れ、更に進捗状況・実施事項等の欄に下記意味のマークを記入の上コメントを記載する。
 進捗状況欄記入マーク ◎(100%):うまくいっている ○(100%未満~95%):概ねうまくいっている △(95%未満~90%):ほぼうまくいっている ×(90%未満):うまくいっていない
 なお、数値目標の設定が困難な場合は、定性的な表現を用いることができる。
 *その他実績状況について、進捗状況・実施事項等の欄に記入